



NPO法人篠山ナマステ会通信

2020(R2)年
11月1日発行

No. 7
(通巻No.39)



NPO法人篠山ナマステ会 20周年記念事業

延期！

昨年度の総会において提案し賛同を得ています通り、今年度は篠山ナマステ会設立20年の節目の年となり、検討委員会で実施内容等について協議してきました。また、今年一月には現地ネパールに行つて、SSSと今後の支援と交流のあり方を協議するとともに、20周年記念事業については次のように協議してきました。

- ◆2020年11月にネパールより関係者を招聘し「一日ネパールデー」を実施する。
- ◆2021年2月にスタディツアーを実施し、ネパールで記念の行事を行う。

そして、これらを定例総会で賛同を得て、丹波篠山市の市民活動助成金事業として多くの市民の参加のもと実施する予定でした。

ところが、2月になって世界的なコロナウイルスによる感染拡大で、人の往来が閉ざされる事態となり、国内でも感染防止のため集会等が自粛となり、人々の交流に大きな影響が出ました。篠山ナマステ会としては、事業実施を模索しましたが、ネパールでは国を事実上閉鎖した状態になっており、ネパールからの招聘やスタディツアーが実施できなくなりました。こうした状況を踏まえて本会は20周年記念事業を次年度に実施することとしました。

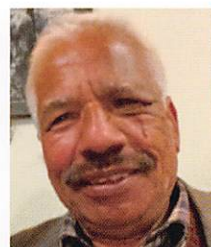
皆様におかれましては、本会の現状をご理解いただきますとともに、引き続き格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

報告

ネパール支援の
進捗状況について

6月14日

ゴパールさんから



予期せぬ COVID-19

2019年12月、中国で初めて見られたコロナウイルスは世界中に広がっています。このウイルスは、社会、経済、教育、健康、食糧の安全、その他の分野で被害を与え、悪影響をもたらしています。このような状況は、これまでの歴史では見られませんでした。ネパールはまだ、その影響下にありません。2020年3月24日以来、ネパール政府は国を閉鎖しています。ロックダウンは長期にわたって延長される見込みです。人々は家から出ることはできません。

COVID-19以前、1日に約1,500人のネパール人が、マレーシア、カタール、サウジアラビア、クウェート、ドバイ(アラビア国)などに労働者として行っていました。現在の状況は逆になり、インドだけ

で1日に約4,000人が戻ってきます。2020年6月末までに、60万人以上が入国する予定です。

機器の不足により医療機関は必要な数の人々を検査できません。人々は、現在のロックダウンとCOVID-19パンデミックがすべてのセクターのすべての人々に悪影響を及ぼすと考えています。

世界保健機関(WHO)は、ネパールは非常に高いリスクにさらされていると宣言しました。ネパールは、5,000人がCOVID-19に感染した場合、効果的に対処することができません。政府は、ロックダウンがそれを防ぐための最善の方法であると考えています。

奨学生の支援

今年は、貧しく、社会的、経済的に課題のある家族の16人の学生が奨学金を支給されます。学生には、本、文房具、授業料、靴や靴下などの衣料が支給されました。

SSSを通じて、日本の篠山ナマステ会が支援する奨学金プログラムは、貧しい学生や後ろ向きの学生のために非常に効果的で、良い影響を与えています。このプログラムが実施されなかった場合、学生は最終試験で良い結果が得られなかったり、勉強

を続けていない人もいたでしょう。

生徒の両親は、勉強に経費が掛からなかったため、子供を学校に行かせることができなかった。一部の親は、経済的理由で子供を学

校に行かせなかったでしょう。学校への入学には彼らにとって莫大な費用がかかります。それに加えて、制服、書籍、文房具は高額です。



牛の分配

貧しい家庭の収入と栄養レベルを改善させるため、グループのメンバーによって選ばれた1人の女性が2頭の搾乳牛を無利子ローンで購入しました。SSSはメンバーと、栄養レベルを高めるため、生産した牛乳の10%は家族が消費することや保険をかけること等を話し合いました。100%のローンを返済されると、別の牛を提供するために別の女性が再び選ばれます。

豚の分配



グループのメンバーによって選ばれた4人の女性が計13頭の豚を無利子ローンで購入しました。SSSは豚の健康を調べるために定期的にフォロアップします。彼らはローンを返済すると、別の選ばれたメンバーが予定通りにローンを提供されます。したがって、この活動は、グループの貧しいダリット家族のために追加費用なしで継続されます。

豚の飼育は、あらゆる家畜の中で最も収益性の高いビジネスです。雌豚は年に2回出産し、一度に多くの子豚が産まれます。



搾乳水牛の分配



バッファローは大きな動物です。ネパールでは、搾乳水牛は高価な家畜と考えられています。水牛の乳の需要は高いです。SSSはグループメンバーと、グループで責任を持って飼育することや栄養レベルを高めるため、生産した牛乳の10%は家族が消費すること等を話し合いました。選ばれたグループの代表は1頭の搾乳水牛を無利子ローンで購入しました。

また、購入した搾乳バッファローに何か望ましくないことが起こった場合に備えて、保険をかけることにしました。

今、カトマンズは雨が上がり朝晩少し肌寒くなりました。

特にカトマンズはコロナ感染がはやり厳しい状況が続いています。学校を始めることができず、街だけオンラインをやっているところもあります。今は仕事なくて寂しい社会状況で、物価がすごく高いです。

日曜日からダサイン(ネパールの祭礼儀式)がはじまりましたが、コロナのため人々の動きは少ないです。でも、田舎に人が帰って、また田舎にもコロナが流行るんじゃないかと心配です。

ダサインの時、経済が一番動く時ですが、今年は皆大変です。政府はお金がないため、それぞれにコロナの治療や検査をするように発表しました。これで治療費が高いため人々が家である方法だけでやるしかないのもっとこれから先どうなるかと心配です。我々が地球へ優しくなく大事にしなかった結果かもしれないね。

篠山の皆さまが元気でおられ安心しました。来年ならコロナ感染が落ち着くでしょうね。ぜひぜひ、日本の皆さまも大変ですが、ネパールの活動続けて頂けたいことを願っております。

10月19日

ギリさんから



最新のネパール事情

ネパールでは、新型コロナウイルスの新規感染者は2020年10月31日時点で1日2508人が報告されています。ピークだった10月21日の57%となりました。パンデミック開始以降、感染者の総数は176500人に達しました。死者数は984人に増加しました。

学校は、一部で閉鎖されています。職場は、依然休業・時短縮が要請されており、在宅を推奨されています。(参考 REUTERSから)

ネパール政治経済ニュース NEPAL NEWS

新型コロナウイルスが蔓延 (2020年10月25日)

ネパールの新型コロナウイルスの感染はかなり厳しいようである。

統計などが不確かな為実数は正確には分からないが、カトマンズ盆地内でも相当な数といわれている。

ホテルやレストランはオープンしているが、市民が警戒したり国際線のフライトが不定期で観光客はほとんどない為営業は成り立っていない。

国際線はカタール航空、エチハド航空、など中東の航空機がドバイ、アブダビなどへ不定期に運行されているのみで、日本への行き来も中東経由となっている。

最近ではエベレスト街道のソロクンブ（ナムチェバザールなど）もロックダウンとなりトレッキングも出来ない。登山も同様である。

日本ではネパールの状況があまり報道されていないが、状況は厳しいようである。(コスモ・トレック(株)から引用)



NPO法人
篠山ナマステ会

■事務局
〒669-2221
丹波篠山市西古佐921

■郵便振替口座
00930-7-332918

お願い

記念事業の一つである「記念誌の発行」準備は進めていきます。つきましては、「20年の思い出」なような内容でも結構ですので、奮ってご応募ください。きたく思います。原稿用紙400字程度でお願いします。



「記念誌の発行」に係る

原稿募集

記念事業の一つである「記念誌の発行」

準備は進めていきます。

つきましては、「20年の思い出」なよう

な内容でも結

構ですので、奮

ってご応募いた

きたく思います。

原稿用紙400

字程度でお願い

します。